超音波検査装置　一式

仕様書

令和 8 年 10 月

1. 調達物品及び調達数量

超音波検査装置　　一式

【構成内訳】

１．超音波画像診断装置	１台
２．3/4D 対応セクタプローブ	１本
３．2D リニアプローブ	１本
４．2D コンベックスプローブ	１式
５．0LED ディスプレイモニタ	１式
６．白黒プリンタ	１式

以上、搬入・据付・配線・調整等を含む。

2. 納入期限
令和 9 年 3 月 31 日（水）

Ⅱ．調達物品に備えるべき技術的要件

（性能、機能に関する要件）

１．超音波画像診断装置　１台に関して以下の要件を満たすこと。

１－１　2D、xPlane、Live 3D、Live 3D Zoom、xPlane Doppler*、Live フル・ボリューム、最大 105° x 105° 高ボリューム・レート（HVR）イメージング、Live 3D カラー、MPR（多断面再構成）、電子制御による断面回転機能（iRotate）およびパノラミック・イメージングを有すること。(P5)

１－２　Live 3D、高ボリュームレート（HVR）イメージングに対応し、エルゴノミックかつ 1 つのトランスジューサで優れた 2D/ 3D イメージングが可能であること。(P5)

１－３　X5-1c トランスジューサで電子制御による断面の回転が可能であり、スキャンを行う手を動かさずに同じ心尖または傍胸骨のウィンドウから 2D 断面を描出が可能であること。(P6)

１－４　2D/CFI/ ドプラ /TDI の混合モードで 2,800 フレーム/秒を超える動作が可能であること。(P6)

１－５　心筋およびその他の心臓構造からの不要なクラッタ信号を抑制し、目的の信号を強調する高度な画像処理手法を有していること。(P6)

１－６　2D スペックル・トラッキング技術を使用した、左室全体 の機能、局所壁運動、歪み、タイミングの客観的な評価が可能であること。(P39)

１－７　2D スペックル・トラッキングを使用して、LA Strain 解析をすばやく簡単に実行できること。(P39)

１－８　2D スペックル・トラッキングを使用して、RV Strain 解析をすばやく簡単に実行できること。(P39)

１－９　肺高血圧症、右心不全の診断のために RV 定量 評価をルーチンで可能にし、3D による EDV、EDVi、ESV、ESVi、 EF と SV、2D による RVLS、TAPSE、FAC を評価が可能であること。(P38)

１－１０　角度調節と位置調整（高さ、スイベル、チルト）により身体に負担 のかかりにくいスキャンポジションが可能であること。(P42)

１－１１　21.6 型ワイド(54.9 cm）の OLED ディスプレイを有していること。(P42)

１－１２　周辺記録装置(白黒プリンタ)はシステムのユーザー・インタフェースで操作可能であること。(P42)

２．3/4D 対応セクタプローブ　１本に関して以下の要件を満たすこと。

２－１　2D、Live 3D ボリューム、高ボリューム・レート（HVR）、1 心拍、2 心拍、4 心拍、6 心拍、Live ボリューム、カラー・フロー、Live 3D カラー、PW、CW、M モード、カラーM モード使用可能なこと。(P25)

２－２　5～1MHz の周波数帯域を有すこと。

３．2D リニアプローブ　１本に関して以下の要件を満たすこと。

３－１　2D、ステアラブル PW ドプラ、カラー・ドプラ、カラー・パワー・アンギオ（CPA）、SonoCT、可変 xRes、xRes Pro、ハーモニック・イメージング、M モード、MicroFlow イメージングおよびディレクショナル CPA (P23)

３－２　12 ～ 3 MHz の広周波数帯域に対応していること。

４．2D コンベックスプローブ　１本に関して以下の要件を満たすこと。

４－１　2D、ステアラブル PW、High PRF、カラー・ドプラ、カラー・パワ ー・アンギオ（CPA）、ディレクショナル CPA、SonoCT、Variable xRes、コントラスト・イメージング、多可変ハーモニック・イメージン グ、M モードおよび MicroFlow イメージング。(P23)

４－２　5～1 MHz の周波数帯域に対応していること。

（性能、機能以外に関する要求要件）